

Fight!
Fukushima!

がんばろう
ふくしま!

週刊 避難者応援情報紙

浜通り

3月12日発行

Vol.147

さんじょうライフ



ふくしまから
はじめよう。

Future From Fukushima.

皆様の生活する上での不安や疑問を少しでも解消していただくための情報紙として、毎週お届けします。

和 東日本大震災三周年追悼式典

- 今までの感謝と新たな一歩への気持ちを込めて -



目次

●南相馬市HP「フォトレポ」から

- ・南相馬市東日本大震災追悼式 --- 2
- ・原町区下渋佐行政区慰霊祭 --- 3
- ・「一人力」を高めて充実した生活を --- 3

●被災自治体News

- 南相馬市 --- 4
- 浪江町 --- 8
- 双葉町 --- 10
- 大熊町 --- 11
- 富岡町 --- 14
- 川内村 --- 15
- いわき市 --- 16
- 郡山市 --- 17

●交流ルームひばり通信

- ・食推食事会 --- 18
- ・3月いい湯らてい茶話会 --- 18
- ・政府主催東日本大震災追悼式
天皇陛下のおことば --- 19
- ・東日本大震災三周年追悼式典
----- 1・20~23
- ・3月の「ひばり」 ----- 24



3/11

南相馬市東日本大震災追悼式

東日本大震災から3年。南相馬市東日本大震災追悼式を市民文化会館「ゆめはっと」で開催し、参列した約700人が犠牲になられた方の冥福を祈りました。

式は、ゆめはっと合唱団の市民歌斉唱に始まり、続いて桜井市長が「亡くなった方の魂を引き継ぎ、新しい南相馬市をつくることを誓います」と式辞を述べました。

その後、会場のスクリーンに政府主催の追悼式の映像を映し、震災が起きた午後2時46分に黙とうを捧げました。

最後に、鹿島区の佐藤幸一さんが「あなたの息子として生まれてきて本当に良かった、ありがとう。あなたに心配を掛けないように、しっかりと前を向いて歩んでいきたい」と遺族代表のことばを述べ、出席者全員が献花台に花を手向け、静かに手を合わせました。



市民歌斉唱



黙とう



遺族代表のことばを述べる佐藤幸一さん



献花

3/9

原町区下渋佐行政区慰霊祭

東日本大震災の津波で32人が犠牲になった原町区下渋佐行政区の慰霊祭は、慰霊碑が立つ八坂神社で行われ、遺族など約40人が参列しました。相馬太田神社の多田仁彦神官が祝詞を奏上し、桜井市長をはじめ参列者が祭壇に玉串をささげ、犠牲者のご冥福を祈りました。

遺族を代表し、両親を失った湊光之さんは「津波で被災した墓地が一日も早く整備され、両親が下渋佐の地に再び戻れる日を待ち望んでいる」と述べました。



黙とう



玉串をささげる桜井市長



参列した皆さん



慰霊碑に玉串をささげる参列者

3/8

「一人力」を高めて充実した生活を

ふるさとの復興と未来を拓く人材の育成を願い、生涯学習講演会「いつやるか？今でしょ！」が鹿島生涯学習センターで行われました。

第33回を迎える今回の講師は、昨年の流行語大賞「いつやるか？今でしょ！」で知られる東進ハイスクール講師の林修さん。

林さんは、人間関係や家族関係の話から親が子どもに与える影響などを、ユーモアを交えて

話し、聴講した約500人は時折笑いを交えながら熱心に耳を傾けていました。また、林さんは一人で考え立ち向かっていく力を身に付けてほしいとメッセージを送っていました。



講演会の様子



講演会終了後に行われた記念植樹



南相馬市からのお知らせ

南相馬市民の避難状況

※南相馬市外に避難している人数

【都道府県別】

2014.3.6現在（南相馬市HPより）

都道府県	人数	都道府県	人数	都道府県	人数	都道府県	人数	都道府県	人数
福島県	5,742	群馬県	220	京都府	31	島根県	9	山口県	2
宮城県	2,242	山梨県	98	石川県	29	長崎県	8	高知県	2
山形県	898	長野県	89	青森県	28	三重県	7	徳島県	1
新潟県	877	北海道	89	沖縄県	23	福岡県	5	和歌山県	-
東京都	763	秋田県	78	福井県	21	愛媛県	4	鳥取県	-
埼玉県	668	岩手県	77	岐阜県	15	熊本県	4	宮崎県	-
茨城県	661	静岡県	73	滋賀県	13	大分県	4	鹿児島県	-
栃木県	501	愛知県	52	岡山県	12	奈良県	3	海外	14
千葉県	491	兵庫県	40	富山県	11	香川県	3	合計	14,381
神奈川県	423	大阪府	36	広島県	11	佐賀県	3	(2/27)	14,430

【福島県内市町村別】

市町村	人数	市町村	人数	市町村	人数	市町村	人数	市町村	人数
相馬市	1,509	喜多方市	69	三春町	21	矢吹町	6	広野町	1
福島市	1,425	会津坂下町	53	会津美里町	16	北塩原村	5	合計	5,742
いわき市	707	本宮市	34	西会津町	13	只見町	5		
郡山市	551	猪苗代町	34	田村市	12	玉川村	5		
会津若松市	326	南会津町	33	小野町	12	浅川町	3		
新地町	301	鏡石町	32	磐梯町	9	国見町	2		
二本松市	135	川俣町	27	金山町	7	天栄村	2		
伊達市	123	西郷村	25	下郷町	6	泉崎村	2		
須賀川市	96	桑折町	22	矢祭町	6	鮫川村	2		
白河市	76	棚倉町	21	古殿町	6	石川町	2		



南相馬市

みなみそうまチャンネル

Channel assist by
yoozma
www.yoozma.jp

今週の番組(60分) ※パソコン視聴・アクティブラ配信

1. オープニング&今週の番組 [0分~]
2. 南相馬市安心見守りネットワークに関する協定締結式 [1分~]
3. 第8回 南相馬市民俗芸能発表会 [12分~]
4. 市長訪問報告支援金受納 [30分~]
5. 歌で綴る石神第一小学校 [32分~]
6. 原町無線塔展 Part2 [38分~]
7. ガンバレシブ 第81回「じゃこと高菜のチャーハン」 [48分~]
8. リクエストアワーのお知らせ [58分~]

[午前9時58分~/午後3時58分~] 旧警戒区域ライブカメラ配信(2分)

番組内容 [3/12~3/19]

今週は、高齢者宅や独居世帯宅での事故防止、孤立死等を未然に防ぐネットワークの取り組み「南相馬市安心見守りネットワークに関する協定締結式」、「南相馬市民俗芸能発表会」の様子をお伝えします。
また、歌で綴る石神第一小学校や原町無線塔展Part2などもお届けします。



みゆーまくん

東日本大震災から3年目を迎えて（市長からのメッセージ）

3月5日HP更新

皆さん、こんにちは。南相馬市長の桜井勝延でございます。

平成23年3月11日の大震災、そして東京電力福島第一原子力発電所の事故から間もなく3年目を迎えます。

南相馬市民が6万人以上も避難を余儀なくされて、本当に大変な震災でした。この間、津波で636人、原発事故によって447人も尊い命をなくしてしまいました。

改めて亡くなられた方々のご冥福をお祈り申し上げます。

同時に、家族、親族、地域の皆様方に、改めてお見舞い申し上げます。



南相馬市は、世界史的な災害を受けたからこそ、世界史的な復興を成し遂げなければなりません。

一番の課題は、原発事故によって避難をさせられてしまった方々の多くが若い世代であるということです。若い人たちに戻っていただいて、南相馬市の復興の主役になっていただくことは、我々にとって一番重要な課題です。

けれども、まだまだ不安で戻れない方々も多くいらっしゃいます。

南相馬市として、全国各地から、全世界の方々から、さまざまなご支援、お手伝いをいただいております。

その中には、若い大学生の皆さん、そして働く世代の皆さんがいらっしゃいます。彼らも南相馬市をしっかり応援していきたいと言っているのを聞いておりますし、大学ともしっかり連携をしながら、若者たちが南相馬市にやって来る仕掛けを作ろうと考えています。

南相馬市復興大学というかたちで、南相馬市で研修していただくことで大学で単位を取れる、そういう制度を作り上げていきたいと考えております。

若い人たちに手伝っていただかなければ、南相馬市の復興は成り立ちません。同時に、南相馬市内の市民、企業、そして多くの皆さんが力を合わせていくことが、何より重要です。

一緒に南相馬市の復興を作り上げていきましょう。

力を合わせるのは、地元にいる人、外から来る人、そして外から来て住む人たち、多くの人たちと一緒に、この地域の復興を成し遂げていくことが重要であると考えています。

若い人たちに多くのチャンスを与えることが必要です。

子どもたちに学習の機会、教育の機会を与えていきます。

次ページへ続きます

若いお母さん方が子育てで悩んでいることを応援していきます。

子育てで心配することのないように、子どもたちの保育園料、幼稚園料の無料化を成し遂げることはもちろんですが、放射性物質による健康不安を払拭するために、あらゆることを今後ともしていきます。

除染は何よりです。食物の検査は何よりです。一つひとつ皆さんが不安を抱えることを払拭するために全力を尽くします。

南相馬市は、本当に厳しい局面にある一方、全国の皆さんからすれば、南相馬市で活躍することが、自分の使命を、また新たに作り上げることにもなります。

今、世界史的な災害を受けた南相馬市に、原発に頼らない産業政策、そして原発事故から新たに再生に向けた産業を作り上げていくことが重要です。

ロボット産業を成し遂げることも必要です。植物工場をつくることも必要です。新たな農業に挑戦することも必要です。

全国の多くの人と交流をして商圈を拡大していくことも何よりです。

交流の場を作り上げていきましょう。

全国に誇れる相馬野馬追を、世界中に宣伝して、世界中の方々と交流してまいりましょう。

相馬藩以来の伝統を誇る南相馬市だからこそできる復興を、皆さんと一緒に成し遂げましょう。

今、若い人たちは、子どもたちは、本当に頑張って活躍しています。全国各地に行って、自分の成果を披露しています。全世界に研修の場を広げています。

大人たちも、子どもたちに負けない、そして子どもたちと一緒に、この地域の新しいまちづくりのために全力を尽くしていきますので、今後とも皆さんと一緒に、この南相馬市の復興・再生に向け努力していきましょう。

そのために、全力で前進することをお誓い申し上げて、私のあいさつといたします。

よろしくお願い申し上げます。

平成26年3月

南相馬市長 桜井勝延

※おことわり このメッセージはホームページの動画から文字に起こしたものです。

南相馬市安心見守りネットワークに関する協定を締結しました

3月10日HP更新

2月28日に、市役所で「南相馬市安心見守りネットワークに関する協定」の締結式を行いました。

南相馬市に居住する市民が、地域から孤立することなく安心して生活できる環境を確保するため、電気・ガス・新聞販売店など10事業所と南相馬警察署、南相馬市の3者での協定を締結し、見守りを強化します。

高齢者宅や独居世帯宅で異変を感じたら、市または警察等へ連絡し、市などが速やかに安否確認、事故防止等の対応を行うことにより孤立死などを未然に防ぐことを目的としています。

協定の締結を行った10事業所一覧

	事業所	所在地
新聞販売店	有限会社 石倉新聞店	南相馬市原町区本町一丁目44
	有限会社 鹿島新聞販売センター	南相馬市鹿島区鹿島字町121
	有限会社 長富新聞店	南相馬市原町区栄町二丁目72
	有限会社 藤原新聞店	南相馬市原町区旭町三丁目30
牛乳販売店	松永牛乳株式会社	南相馬市原町区上洪佐字原田159
乳飲料販売店	福島ヤクルト株式会社相双エリア拠点	南相馬市原町区本陣前二丁目13-1
郵便局	日本郵便株式会社	南相馬市原町区三島町一丁目34
電力会社	東北電力株式会社 相双営業所	南相馬市原町区三島町二丁目41
水道事業者	相馬地方広域水道企業団	相馬市大野台二丁目3番地の5
ガス事業者	相馬ガス株式会社	南相馬市原町区青葉区二丁目3



出席いただいた8事業所の皆さんと
桜井市長、南相馬警察署・青田署長

問い合わせ

健康福祉部 社会福祉課

TEL 0244-24-5243



浪江町からののお知らせ

被災危険家屋安全対策のお知らせ

3月6日HP更新

東日本大震災の被災により破損または倒壊した家屋等に対して、環境省でテープ張り等の安全対策を行います。このため、皆さまの浪江の自宅敷地内に入ることがありますが、家屋等の中に入ることはありませんのでご了承願います。

なお、あくまでも安全対策であり、家屋等の被害調査ではありませんので、安全対策によるテープが張られている等を理由に、り災の判定とはなりませんので、ご理解をお願いします。

また、この安全対策は、一時立入り等の際に事故防止の為、むやみに家屋等に近づかないように注意喚起をするのが目的です。

敷地内に入り家屋等に対して注意喚起等の対策(テープ張り等)を行いますが、テープ等を張られたことにより、所有者等、関係者の立入りが禁止となる訳ではありません。

立入り、周辺での片づけ等の作業を行う場合は、十分に気をつけて行うようお願いいたします。

安全対策は、市街地を中心に、3月上旬から随時行います。

問い合わせ

環境省 福島環境再生事務所 浜通り北支所

TEL 0244-24-5336

「避難指示解除準備区域」と「居住制限区域」のごみ出しについて(3月)

3月6日HP更新

3月もこれまでと同様に、可燃ごみのみの収集となります。中身が透けて見える袋に入れて自宅近くのごみ集積所へ出してください。

不燃ごみ・資源ごみ・粗大ごみは現在収集できません。

大型家電6点(冷蔵庫・冷凍庫・テレビ・エアコン・洗濯機・衣類乾燥機)の回収については、昨年12月の広報なみえ内の折り込みチラシをご覧ください。

※帰還困難区域は、現在、可燃ごみも含め、ごみの収集ができません。
家庭内での保管をお願いします。

※ごみは、できる限り土日に出すよう協力をお願いします。
ごみの収集は、平日に各集積所を順次周回し、行っています。

町民の皆様へのお願い

現在、町内で収集できないごみにつきましては、浪江のご自宅内での保管をお願いします。収集が可能になったものにつきましては、改めて皆様にお知らせします。

町内外を問わず、不法投棄は絶対に行わないでください。

問い合わせ

ふるさと再生課 廃棄物対策係

TEL 0240-34-0230

本宮市の仮設住宅の空間放射線量測定結果(3月5日測定)

3月6日HP更新

(測定地:地上高H=1.0m 単位: μ Sv/h)

測定地	7/31 曇	8/21 晴	9/4 晴	9/18 晴	10/10 晴	11/14 晴	12/18 曇	1/15 曇	3/5 雪
恵向仮設住宅(集会所掲示板脇)	0.17	0.15	0.17	0.16	0.15	0.16	0.16	0.16	0.18
恵向仮設住宅(談話室掲示板前)	0.21	0.19	0.22	0.19	0.21	0.20	0.19	0.20	0.19
高木仮設住宅(集会所掲示板脇)	0.26	0.25	0.25	0.25	0.23	0.23	0.23	0.21	0.18
小田部仮設住宅(談話室掲示板前)	0.17	0.15	0.17	0.15	0.14	0.15	0.15	0.14	0.14
石神第一仮設住宅(談話室東側)	0.22	0.21	0.22	0.21	0.20	0.21	0.23	0.18	0.17
石神第二仮設住宅(集会所西側)	0.22	0.22	0.21	0.21	0.22	0.20	0.19	0.19	0.18
和田石上仮設住宅(談話室西側)	0.14	0.13	0.13	0.13	0.12	0.12	0.12	0.12	0.11
栗木平仮設住宅(住宅中央)	0.17	0.18	0.16	0.18	0.17	0.16	0.16	0.14	0.13

二本松市内の仮設住宅の空間放射線量測定結果(3月4日測定)

3月6日HP更新

(測定地:地上高H=1.0m 単位: μ Sv/h)

測定地	7/30 雨	8/20 雨	9/3 晴	9/17 晴	10/8 晴	11/13 曇	12/17 曇	1/14 晴	3/4 晴
郭内公園仮設住宅 北出入口	0.27	0.28	0.29	0.26	0.28	0.23	0.26	0.21	0.17
塩沢農村広場仮設住宅 集会所脇ポスト前	0.18	0.18	0.16	0.15	0.16	0.17	0.15	0.15	0.13
安達運動場仮設住宅 集会所A	0.23	0.21	0.21	0.20	0.21	0.20	0.19	0.19	0.15
安達運動場仮設住宅 集会所B	0.18	0.19	0.17	0.16	0.18	0.16	0.17	0.17	0.16
浪江小学校 モニタリングポスト	0.22	0.23	0.21	0.22	0.21	0.21	0.19	0.18	0.12
浪江中学校 モニタリングポスト	0.19	0.20	0.21	0.18	0.18	0.18	0.16	0.17	0.14
建設技術学院跡仮設住宅 談話室掲示板前	0.18	0.18	0.17	0.17	0.16	0.17	0.17	0.16	0.13
大平農村広場仮設住宅 談話室駐輪場脇	0.19	0.19	0.19	0.19	0.18	0.18	0.17	0.16	0.15
杉内多目的運動広場仮設住宅 F1西側	0.14	0.14	0.14	0.11	0.11	0.10	0.11	0.10	0.08
杉内多目的運動広場仮設住宅 集会所1掲示板前	0.18	0.18	0.18	0.16	0.15	0.15	0.15	0.12	0.11
旧平石小学校仮設住宅 集会所掲示板前	0.16	0.16	0.16	0.15	0.14	0.16	0.15	0.14	0.12
杉田農村広場仮設住宅 住宅花壇前	0.29	0.29	0.26	0.26	0.27	0.25	0.26	0.26	0.24
杉田住民センター仮設住宅 談話室西側	0.20	0.20	0.20	0.18	0.18	0.20	0.19	0.18	0.17
永田農村広場仮設住宅 集会所掲示板前	0.10	0.11	0.09	0.08	0.08	0.07	0.08	0.08	0.07
岳下住民センター仮設住宅 談話室脇	0.26	0.24	0.24	0.24	0.25	0.26	0.25	0.26	0.26

問い合わせ

生活支援課 生活安全係

TEL 0243-62-0151

桑折町、福島市内の仮設住宅の空間放射線量測定結果(3月6日測定)

3月6日HP更新

(測定地:地上高H=1.0m 単位: μ Sv/h)

測定地	8/1 曇	8/22 晴	9/5 雨	9/19 晴	10/15 晴	11/15 曇	12/19 雨	1/16 晴	3/6 晴
桑折駅前仮設住宅(第一集会所)	0.07	0.08	0.08	0.08	0.08	0.07	0.08	0.06	0.07
桑折駅前仮設住宅(第二集会所)	0.08	0.09	0.08	0.09	0.07	0.08	0.08	0.08	0.08
桑折駅前仮設住宅(第三集会所)	0.12	0.10	0.11	0.11	0.12	0.11	0.10	0.10	0.09
宮代第二仮設住宅(集会所)	0.14	0.14	0.14	0.14	0.13	0.13	0.13	0.14	0.13
宮代第一仮設住宅(集会所)	0.16	0.16	0.18	0.15	0.16	0.15	0.14	0.14	0.13
北幹線第一仮設住宅(北集会所)	0.09	0.08	0.09	0.09	0.09	0.08	0.08	0.08	0.09
北幹線第一仮設住宅(南集会所)	0.10	0.10	0.09	0.10	0.10	0.09	0.09	0.09	0.10
笹谷東部仮設住宅(東集会所)	0.13	0.13	0.12	0.12	0.13	0.13	0.12	0.13	0.11
笹谷東部仮設住宅(西集会所)	0.17	0.18	0.16	0.16	0.16	0.17	0.16	0.17	0.16
南矢野目仮設住宅(北集会所)	0.08	0.09	0.09	0.08	0.08	0.07	0.09	0.07	0.09
南矢野目仮設住宅(南集会所)	0.07	0.07	0.08	0.07	0.06	0.06	0.07	0.07	0.07
森合仮設住宅(中央)	0.27	0.27	0.28	0.27	0.26	0.27	0.24	0.25	0.25
しのぶ台仮設住宅(階段掲示板前)	0.08	0.09	0.08	0.07	0.08	0.08	0.08	0.08	0.07
旧佐原小学校仮設住宅(談話室)	0.06	0.06	0.05	0.05	0.05	0.05	0.05	0.06	0.05

問い合わせ

生活支援課 生活安全係

TEL 0243-62-0151



双葉町からのお知らせ

双葉町合同慰霊式

3月9日HP更新

3月9日(日)、いわき市にあるせきのホールにて、双葉町合同慰霊式が行われました。式にはご遺族、一般参列者など約120の方が参列しました。

双葉町の住職によりお経があげられ、震災時・震災以後に亡くなられた故人のご冥福を祈りました。

「父は家族思いの方でした。その父に心配かけないようにこれから頑張りたい」遺族代表の田中友香理さんは、追悼の言葉としてこう述べました。

今年で震災から3年。双葉町では、本年を「復興元年」と位置づけ、復旧・復興の歩みを進めていきます。

その歩みを、故人の方々、そして多くの方々に見守っていただきたい。そう願っています。





大熊町からのお知らせ

震災から3年をむかえて(町長メッセージ)

3月11日HP更新

平成23年3月11日、東日本一帯を襲った大地震と巨大津波は、当町に未曾有の被害をもたらし、11名の方が尊命を亡くされ、1名の方が依然として行方不明となっております。又、発災以降本日まで、281名の方々が避難中にお亡くなりになりました。

この震災により、多くの町民の方々が犠牲になられたことは、誠に痛恨の極みであり、今はただ、御霊のご冥福を心からお祈りするばかりです。

最愛の肉親を亡くし、ご自身も被災者であるご遺族の皆様は、今なお、不自由な避難生活を強いられているところであり、高い放射線量に阻まれ納骨もままならず、満足に供養することもできないといった深い悲しみ、喪失感は、察するに余りあるものがあります。

発災から本日まで、全町民が避難を余儀なくされており、この間、国や福島県、会津若松市、いわき市をはじめ県内の各自治体、全国各地から数多くのご支援をいただきました。

ご厚情の数々に深く感謝を申し上げます。

大熊町は、全町民が避難生活4年目を迎えますが、大熊町復興計画を基に、議会と行政が一体となり、一日でも早く一人でも多くの町民が大熊町に帰還できるよう引き続き努力してまいります。

今年度内には、町内の放射線量の経過予測を踏まえた「大熊町のあるべき姿」を描く「大熊町復興まちづくりビジョン」を策定し、平成26年度には、そのビジョンに基づき、避難生活における支援の在り方、大熊町土の復興・再生に関する町としての考え方を盛り込んだ第二次大熊町復興計画を策定してまいります。

また、昨年12月に国から建設要請がありました中間貯蔵施設につきましては、この問題が、故郷を手放さなければならないという、町民にとって重く、重大な決断を伴うものであることを念頭に置いて、議会や町民の皆様と十分協議のうえ、町の方針を示して行きたいと思っております。

今回の災害が大熊町に与えた影響は計り知れず、復興のための課題は山積しておりますが、町民の皆様の生活と健康を第一に考え、復興に向けて、懸命に、そして着実に前へ進んで参ります。

結びに、犠牲になられた方々の御霊が、とこしえに安らかならんことをお祈りし、ご遺族の皆様には深甚なる弔意を表しますとともに、ふるさと大熊町の一日も早い復興をお誓い申し上げます。

平成26年3月11日

大熊町長 渡辺利綱

安倍総理が大川原地区を視察しました

3月12日HP更新

安倍晋三内閣総理大臣が3月8日、大熊町の復興拠点に位置付けられている大川原地区を訪れ、除染状況等を視察しました。

渡辺町長は「この地区は復興の拠点とするべく除染を進めています。除染後は、研究施設等の整備に取り組み、この地域を拠点として町全体に整備範囲を広げていきたい」と町の状況や復興に向けた取り組みを説明しました。安倍総理はこれに対し「廃炉や除染の研究施設、産業の集積施設を造るという構想に対し、国としてもしっかりと応援していきたい」と述べました。

最後に渡辺町長は、安倍総理に要望書を手渡し、大熊町の復興や、帰還困難区域の除染について強く要望しました。

要望内容要旨

1. 大熊町は大川原地区を復興拠点として位置付けており、実現のために国が主導的役割を担っていただきたい。
2. 帰還困難区域の除染方針を早期に示していただきたい。
3. 医療費や高速道路の無料措置を年度ごとではなく、避難期間中は継続して実施していただきたい。
4. 常磐自動車道の未供用区間の早期全線供用を図っていただきたい。



取り組みを説明する渡辺町長



要望書を手渡す渡辺町長

問い合わせ

大熊町役場 会津若松出張所



0120-26-3844

タブレット端末の利用条件を一部変更します

3月11日HP更新

平成25年4月から順次皆さまにタブレット端末を配布し、利用していただいておりますが、当初設定した利用条件の中のひとつ「平成24年4月1日現在 18歳以上」が時間の経過によって現実とそぐわなくなってきました。つきましてはこの利用条件を次のように変更します。

平成26年4月1日現在 18歳以上

これにより新たに対象となる方でタブレット端末の利用を希望する方はご連絡ください。

※それ以外の利用条件は変わりません。

- ・震災時(平成23年3月11日)大熊町に住民票のあった方
- ・各避難先の代表者(ひとつの住所に1台)

問い合わせ

大熊町タブレット相談室



0800-800-0907

(受付時間 月～金 午前9時～午後5時)

福島第一原子力発電所20km圏内の測定結果について

3月11日HP更新

※No.25は積雪のため測定不可

No.	住所(測定位置)		空間線量率(μ Sv/h)									線量計
			1/9	1/16	1/23	1/30	2/6	2/13	2/20	2/27	3/6	
23	夫沢	西北西約2.3km	10.4	9.8	10.2	9.9	9.7	5.8	9.1	9.8	9.5	NaI
25	野上	西約14km	1.4	1.2	1.3	1.3	1.4	—	—	—	—	NaI
26	野上	西約11km	1.6	1.6	1.7	1.6	1.7	0.9	1.0	1.2	1.5	NaI
29	夫沢	西約2.4km	27.6	27.8	27.3	27.8	26.0	14.5	26.4	27.5	25.8	IC
30	夫沢	西約2.6km	13.4	12.8	13.1	13.0	12.6	6.9	10.8	11.5	12.5	NaI
34	大川原	西南西約7.5km	1.7	1.3	1.3	1.2	1.2	0.8	1.0	1.0	1.1	NaI
35	野上	西南西約6.6km	6.1	6.2	6.5	6.2	6.0	3.3	4.3	4.8	6.0	NaI
36	下野上	西南西約4.8km	4.0	3.9	4.4	4.2	4.0	2.6	3.7	4.1	3.8	NaI
37	夫沢	西南西約3.0km	33.7	33.7	35.0	35.7	31.5	17.0	30.4	32.9	30.6	IC
38	小入野	西南西約3.7km	4.4	4.2	4.3	4.3	4.1	2.5	4.2	4.3	4.1	NaI
47	熊川	南南西約3.7km	21.8	21.6	22.8	21.8	21.3	11.0	20.0	21.2	21.1	NaI
50	熊川	南約4.0km	9.3	9.6	9.6	9.5	9.4	6.1	9.1	9.3	9.2	NaI

線量計の種類 NaI : NaI(ヨウ化ナトリウム)シンチレータによる値 / IC : 電離箱による値
測定実施者:電力会社

問い合わせ

原子力規制庁 監視情報課

TEL 03-5114-2125



富岡町からのお知らせ

町議会活動報告

3月7日HP更新

企業の管理責任を追及 ～原子力発電所等に関する特別委員会～

3月4日に特別委員会を開催し、福島第一原子力発電所1～4号機の廃止措置等に向けた中長期ロードマップなどについて東京電力㈱から説明を受けました。

事故報告を受けた事象の多くはヒューマンエラーが原因であり、一つの過ちが高濃度汚染水の漏水や4号機使用済燃料プールの冷却停止につながっています。

各委員は、企業の管理責任を追求し、現場における教育指導の徹底と事故収束に従事する作業員の作業環境の改善を強く求めました。

■東電復興本社のやるべきこととは何か

同日、委員から東京電力㈱復興本社に関する質疑があり、移転や今後のエネルギー館の利用などの意向を確認しました。

東京電力㈱復興本社の移転先は、避難区域の見直し、上下水道やインフラの復旧状況を踏まえた上で決定することとしています。早期な事故収束と復旧・復興に貢献するため、福島第一原発の近隣町を選定しています。

また、東京電力㈱エネルギー館内に事故の記録や写真を展示し、記録と記憶を全世界に発信する構想をもっています。

委員からは、賠償も含めた復興本社のやるべき姿を問いただし、情報公開を広く、速やかに行なうよう強く要望しました。

今後の復旧・復興施策事業を確認 ～全員協議会～

3月5日に全員協議会を開催し、復興まちづくり計画(案)などについて、町から説明を受けました。

■町の復興に再生可能エネルギー事業

富岡町は一部の地域で除染やインフラ整備に着手し、徐々に復旧へ向かっていますが、将来を見据えた復興には至っていません。

目に見える町の復興の姿と未来に向けた具体的事業として、安全・安心で持続可能な再生可能エネルギー事業を積極的に推進する事業概要の説明を受けました。

「耕作できない農地に太陽光発電設置を希望する声が多く挙げられていること」に議論が交わされましたが、現規制では設置許認可が出ず、かなりの時間を要します。

議員は、農地も含めた土地利用のあり方を検討し、特措法での設置や規制緩和を国に強く求めるとともに、今できる復旧・復興政策は速やかに取り組むよう町へ提言しました。

問い合わせ

議会事務局

0120-33-6466



川内村からのお知らせ

屋内片付けの申込受付のご案内(継続実施)

3月10日HP更新

村民の皆さまの帰村に向けて自力で片付けを行うことが困難な世帯を対象にご希望があれば、屋内片付けを実施します。

屋内片付け作業は平成25年6月から実施していますが、平成26年4月以降も継続します。
※片付けは、皆さまの作業のお手伝いであり、専門業者によるハウスクリーニング等とは異なります。

実施内容・期間など

区 域 川内村全域

対 象 自力で片付けを行うことが困難な世帯

範 囲 原則個人住宅の居住スペース(倉庫や納屋、離れ等は要相談)

内 容 倒れた家具、電化製品、壊れたガラス製品、陶器類の片付け など

期 間 4月1日(火)～9月30日(火)

※電話で、実施希望日の3週間前までに申し込んでください。

(日程調整、作業内容の確認をさせていただきます。)

作業時間 原則午前9時30分～午後3時30分(途中休憩を含みます。)

作業員 東京電力(株)社員(原則として一世帯あたり4人が作業を行います。)

申込方法

川内村役場住民課まで電話で申し込んでください。

申込先電話番号 (0240-38-2113)

受付期限 9月9日(火)[土日・祝祭日を除く午前8時30分～午後5時15分]

◎お願い

- ・実施の際は、本人またはご家族の立ち合いが必要です。
- ・家屋の現地確認調査のため、事前に作業員が敷地内に立ち入ることがあります。
- ※危険と判断される作業や、相当な時間のかかる作業は、お断りする場合があります。また、損害賠償とは一切関係ありませんので、あらかじめお知らせします。
- ・発生した廃棄物の敷地外への持ち出し・運搬作業は、実施できません。
- ・除染作業は実施できません。
- ・1世帯の作業は原則1回とさせていただきます。
- ・10月以降の作業につきましては、別途お知らせします。

問い合わせ

住民課

TEL 0240-38-2113



いわき市からのお知らせ

災害公営住宅「沼ノ内団地」「錦団地」内覧会を開催

3月10日HP更新

いわき市災害公営住宅「沼ノ内団地」、「錦団地」について、平成26年4月からの入居開始に先立ち、内部見学会(内覧会)を開催します。

災害公営住宅沼ノ内団地(住所:いわき市平沼ノ内字西原150番地)

開催日	3月22日(土)
受付・内覧時間	午前9時30分～11時30分 午後1時～3時30分
受付場所	災害公営住宅沼ノ内団地1号棟1階エレベーターホール
内覧内容	・市職員同行による住戸内の見学(1階の2LDK・3LDKを各タイプ1部屋ずつ) ・市職員、施工業者による概要等説明

災害公営住宅錦団地(住所:いわき市錦町鶉ノ巣23番地)

開催日	3月23日(日)
受付・内覧時間	午前9時30分～11時30分 午後1時～3時30分
受付場所	災害公営住宅錦団地1階エレベーターホール
内覧内容	・市職員同行による住戸内の見学(1階の2LDK・3LDKを各タイプ1部屋ずつ) ・市職員、施工業者による概要等説明

入居内定者以外の方もご覧いただけます。
駐車場に限りがありますので、相乗り等の対応にご協力をお願いします。

問い合わせ

土木部 住宅課

TEL 0246-22-7496



郡山市からののお知らせ

原発事故による母子避難者等に対する高速道路の無料措置の 実施期間延長について

3月10日HP更新

原発事故により避難し、二重生活を強いられている家族の再会を支援する目的で、平成26年3月31日(月)までの間、母子避難者等を対象とした高速道路の無料措置が実施されていますが、このたび、平成27年3月31日(火)まで延長されることとなりましたのでお知らせします。

なお、今回の延長に伴い、新たな手続きは不要で、発行済みの「母子・父子避難等及び移動経路に係る証明書」を継続してご利用いただけますが、住所や世帯構成に変更があった場合は総務部総務課までご連絡ください。

また、対象のお子さんが18歳になっている場合の無料措置は、従来どおり平成26年3月31日(月)までとなりますのでご注意ください。

無料措置の実施期間延長：平成27年3月31日(火)まで

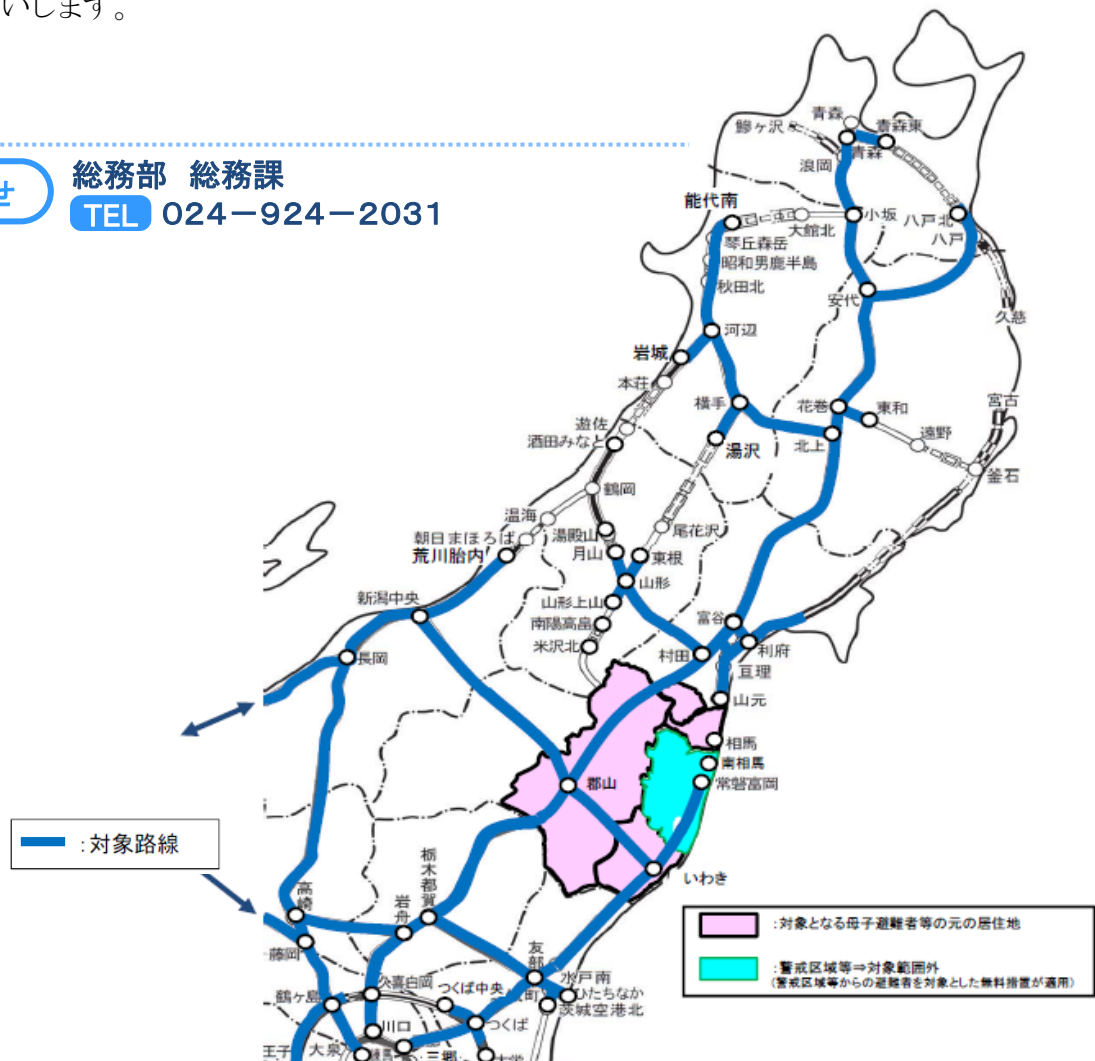
新たに無料措置を受けたい方

無料措置を受けるには、「母子・父子避難等及び移動経路に係る証明書」が必要ですので、申請をお願いします。

問い合わせ

総務部 総務課

TEL 024-924-2031



食推食事会

新潟県食生活改善推進委員協議会のご厚意により、食事会を開催いたします。
作り方をお聞きしたり、次回のメニューのリクエストをしたり、バランスの良い、美味しい食事を皆さんで囲ってみませんか。

今回のメニューは、「ちらし寿司」です。

もちろん、作ってみたいと思われる方の参加も大歓迎です。



日時 **3月19日** **水** 正午から

場所 三条市総合福祉センター 3階 調理室
交流ルーム「ひばり」集合後、移動します。

参加費 300円（当日徴収）

申込締切 3月14日(金)正午
交流ルーム「ひばり」 TEL 0256-33-8650

3月いい湯らてい茶話会

今月も「いい湯らてい茶話会」を開催します。のんびり露天風呂に入ったり、美味しい昼食、おしゃべりなど、楽しいひとときを過ごしませんか。

初参加歓迎です。ぜひ、ご参加ください。

日時 **3月26日** **水**

午前10時30分～午後3時30分

場所 八木ヶ鼻温泉 いい湯らてい



※参加の方は、各自現地集合をお願いします。

※**ひめさゆりカード**をお忘れなく！（提示すると入館料が無料になります。）

※シャトルバスご利用の方は、**予約が必要**です。

3月22日(土)正午までに「ひばり」にご連絡ください。

■いい湯らていシャトルバス運行

行き トリムの森入口 9:57発→いい湯らてい 10:30着

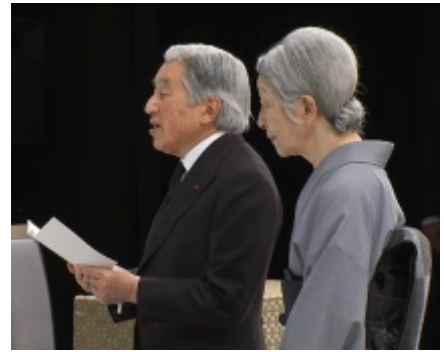
帰り いい湯らてい 15:30発→トリムの森入口 16:00頃着

問い合わせ・申し込み 交流ルーム「ひばり」 TEL 0256-33-8650

東日本大震災三周年追悼式 (政府主催)

平成26年3月11日(火) 国立劇場(東京都千代田区)

天皇陛下のおことば



本日、東日本大震災から三周年を迎え、ここに一同とともに、震災によって失われた人々と、その遺族に対し、あらためて深く哀悼の意を表します。

三年前の今日、東日本を襲った巨大地震と、それにもなう津波は、二万人を超す死者・行方不明者を生じました。

今なお、多くの被災者が、被災地で、また避難先で、困難な暮らしを続けています。

さらに、この震災により、原子力発電所の事故が発生し、放射能汚染地域の立ち入りが制限されているため、多くの人々が、住み慣れた地域から、離れることを余儀なくされています。

いまだに、自らの家に帰還する見通しが立っていない人々が多いことを思うと、心が痛みます。

この三年間、被災地においては、人々が厳しい状況の中、お互いの絆を大切にしつつ、幾多の困難を乗り越え、復興に向けて、

懸命に努力を続けてきました。

また、国内外の人々が、こうした努力を支援するため、引き続き、さまざまな形で尽力していることを心強く思っています。

被災した人々の上には、今も、さまざまな苦労があることと察しています。

この人々の健康が守られ、どうか希望を失うことなく、これからを過ごしていかれるよう、長きにわたって、国民皆が、心をひとつにして寄り添っていくことが大切だと思います。

そして、この大震災の記憶を決して忘れることなく、子孫に伝え、防災に対する心がけを育み、安全な国土を築くことを目指して、進んでいくことを期待しています。

被災地に、一日も早く安らかな日々戻ることを、一同とともに願ひ、御霊への追悼の言葉といたします。

和 東日本大震災三周年追悼式典

— 今までの感謝と新たな一歩への気持ちを込めて —



3月8日（土）午前9時から、総合福祉センター1階ロビーで、東日本大震災三周年追悼式典が行われ、避難者の皆さんや三条市民の皆さんが参列しました。



【黙とう】



【追悼の言葉】

三条市
國定勇人市長

避難者代表
吉岡雄二さん



【献花】



次ページへ続きます 

交流ルームひばり通信

(つづき)

式典終了後、午前9時35分から、交流ルームひばりによる交流事業が行なわれました。

最初に、避難している子どもたちへ図書カードをプレゼントしました。

これは、昨年6月に三条ロータリークラブと(株)ナガオカ、リコーからいただいた寄付金を活用したものです。

次に、避難者有志から三小相承会への凧の贈呈が行われた後、同会による追悼演奏が行われました。



野馬追の飾り入りの太鼓

途中、避難者の子どもたちが飛び入り参加し、すばらしいばちさばきを披露してくれました。



和 東日本大震災三周年追悼式典

— 今までの感謝と新たな一歩への気持ちを込めて —



避難者代表・吉岡雄二さん 追悼の言葉

本日の東日本大震災追悼式典の開催にあたり、避難者を代表して一言ご挨拶を申し上げます。

私たちにとって、今年の三月十一日はあの日からもう三年、まだ三年だということです。

三年前、初めて三条市さんにお世話になった時は大雪だったと記憶しています。今年も、三条は雪が少ないですが、逆に、二月には、相双地方が大雪だったというニュースも入ってきました。

この三年間、私たちは、地震・津波の被害の事、更に、原発・放射能の問題で心が休まりませんでした。

ただ、こんな私たちが応援してくださいました、三条市さんはじめ近隣の市町村、そして、多くのボランティアの方々のおかげで、ようやく和やかな生活が送れたのだと思っています。

これから先、私たち、一人ひとり、あるいは、各々の家族が、故郷・相双に戻る人、

戻ろうとする人、今の場所で新しい生活を始める人、きっと、苦しい決断が待っているとあります。

しかし私たちは、この三年間の和やかな生活を胸に秘めながら、各々の場所で頑張っていきたいと思っています。

最後になりましたが、この大地震で亡くなられた方々のご冥福を心からお祈りしたいと思います。

本日は、本当にありがとうございました。そして、これからも、本当に宜しくお願ひ致します。

平成二十六年三月八日

避難者代表

吉岡雄二

和 東日本大震災三周年追悼式典

— 今までの感謝と新たな一歩への気持ちを込めて —



三条市 國定勇人市長 追悼の言葉

本日ここに、東日本大震災三周年追悼式典が執り行われるにあたり、謹んで追悼の言葉を捧げます。

東日本大震災の発生から三年が過ぎようとしております。震災で失われた多くの尊い命に対し、改めて心から哀悼の意を表するものであります。

そして、今もなお、多くの皆様方が復旧、復興の見込みが立たない状況にあります。改めて被災された多くの皆様方に、心からお見舞いを申し上げます。

被災地に実際に足を運んでみますと、復興は道半ばというよりむしろ全く進んでいないと痛感いたします。三年間という時間の経過の中で、ともすれば現地は相当復興したのではないかと思われがちですが、決してそうではないという現実があります。この現実を多くの人から知ってもらい、協力の輪を広めていくことがこれから一層大切になってくると感じております。

これまで三条市は、避難者の一時帰宅、そして、一時帰宅に伴うボランティア派遣を実施してまいりました。ご協力いただいたボランティアの方々のおかげで、参加された避難者の方々から一時帰宅が帰郷に向け、また、市内企業をはじめといたしまして、

遠くは兵庫県豊岡市の方々からも、三条市に避難されているの方々のお役に立てて欲しいと今もなおご厚意が寄せられております。三年が経とうとする今になっても、避難者の方々に対する支援への関心が決して薄れないことに、三条市としても感謝を申し上げますとともに、三条市はこれからも支援を継続し、避難者の最後の一人まで応援することを改めてお誓いを申し上げる次第であります。

一周年追悼式典の際に二百七十二名いらっしゃった市内避難者の方々はこの三月で百五十名になりました。三条市での暮らしが少しでも皆さんの気持ちを和やかにする一助になればと思います。馳せすにはいられません。これまでの間に新たな場所ですタートした方々、そしてこれから三条市で新たな一歩を踏み出されようとする方々の未来が力強いものとなりますことを心から願っております。

終わりに、震災の犠牲となられた方々のご冥福を改めてお祈りをし、ご遺族の皆様には深い哀悼の意を表しまして、追悼の言葉といたします。

平成二十六年三月八日

三条市長 國定勇人

3月の『ひばり』

日	月	火	水	木	金	土
★版画教室 第2・4水曜日午前10時～正午 ★茶話会&簡単な手芸教室 第1・3・5水曜日午前10時～午後2時 家に閉じこもりがちな季節、気軽に参加ください。 注意・第3週茶話会は版画教室に変更です。				13日	14日	15日
		ひばり休み	食事会	ひばり休み 浜通り配布	食事会 申込締切	
16日	17日	18日	19日	20日	21日	22日
	ひばり 午後休み	ひばり休み	版画教室	ひばり休み 浜通り配布	ひばり休み	いい湯うてい 茶話会 申込締切
23日	24日	25日	26日	27日	28日	29日
		ひばり休み	いい湯うてい 茶話会	ひばり休み 浜通り配布		ひばり 休み

問い合わせ

交流ルーム ひばり(総合福祉センター内)

TEL 0256-33-8650

E-mail hibari_sanjo_nyh@yahoo.co.jp

[開館時間] 9:30~15:00 [休館日] 火曜日・木曜日

被災自治体 問い合わせ先一覧

市町村名	電話番号	以下の町は役場機能が移転しています。
南相馬市	0244-24-5232	浪江町:平石高田第二工業団地内 (二本松市北トロミ573番地)
浪江町	0243-62-0123	双葉町:双葉町役場いわき事務所 (いわき市東田町2-19-4)
双葉町	0246-84-5200	大熊町:会津若松市役所追手町第二庁舎内 (会津若松市追手町2番41号)
大熊町	0120-26-3844	富岡町:郡山市大槻町西ノ宮48-5
富岡町	0120-33-6466	
川内村	0240-38-2111	
いわき市	0246-25-0500	
郡山市	024-924-2491	

三条市に避難している
世帯数(2014.3.12現在)

市町村名	世帯数
南相馬市小高区	37
南相馬市原町区	4
南相馬市鹿島区	1
浪江町	8
双葉町	4
大熊町	1
富岡町	2
川内村	1
いわき市	1
郡山市	6
合計	65

発行/三条市総務部政策推進課 三条市旭町二丁目3番1号
Tel 0256-34-5511